

【史料紹介】

長崎県立対馬歴史民俗資料館蔵「天和三年御書物帳」翻刻

芹口 真結子

はじめに

対馬藩宗家の膨大な史料群である対馬宗家文書は、現在、日本国内六カ所（九州国立博物館・長崎県立対馬歴史民俗資料館・国立国会図書館・東京大学史料編纂所・慶應義塾三田メディアセンター・東京国立博物館）と、国外一カ所（韓国・国史編纂委員会）の計七カ所に分割されて保管されている⁽¹⁾。

対馬藩は、いうまでもなく、近世日本の日朝関係を担った存在であり、そのために日朝外交史料などを含む多様な史資料が作成・収集され、蓄積された⁽²⁾。田代和生によれば、近世の対馬藩宗家の史料は、対馬藩庁・倭館・

江戸藩邸の三カ所において作成と保管がなされた⁽³⁾。そして明治期に入り、対馬藩庁記録の大部分と、倭館の記録、そして江戸藩邸記録の一部が「御文庫」へ収蔵された。この「御文庫」とは、当初は厳原町棧原屋形に設置され、その後同町根緒屋敷跡へ移転、さらに昭和の初めに萬松院（宗家菩提寺）境内へ再移転された二階建ての収蔵庫であるという。

本稿では、長崎県立対馬歴史民俗資料館に所蔵されている「御書物帳」（後掲表の番号1。以下、「天和三年御書物帳」と表記）を翻刻し、紹介する。以下、翻刻に先立ち、対馬藩宗家の蔵書目録と、今回紹介する「天和三年御書物帳」に関する簡単な説明を行いたい。

一 対馬藩の蔵書目録と「天和三年御書物帳」

(一) 対馬藩の蔵書目録について

対馬藩に関わる蔵書目録に関しては、長崎県教育委員会編『対馬宗家文庫史料冊子物目録』三(二〇一二年)の「記録類三 書物目録」に収載されている史料が該当するほか、韓国国史編纂委員会にも蔵書目録の存在が確認出来る。その一覧を示したのが表である。なお、表中には対馬藩家臣の蔵書目録など、藩政機構以外で作成されたとみられる目録も含んでいる。

「記録類三 書物目録」に記載される蔵書目録類に関し、その特徴や活用、蔵書の管理方法等について基礎的な考察を行ったのが阿比留章子である⁴⁾。阿比留によれば、対馬藩の蔵書目録は、天和三年「御書物帳」を祖とする系統(天和三年本系)、明治期成立と推定できる「奥御書物帳」に統合されていく系統(奥御書物系)、藩内各教育機関(藩校)に関わる系統の三系統に分類可能であるという。

近世期における対馬藩蔵書は、「表御文庫」と「奥御文庫」の二つの機関に所蔵されていたといわれる⁵⁾。うち、「表御文庫」の管理・運営を担ったのが「御文庫」という役職で、この「表御文庫」に収蔵された書物が天和三年本系の目録に記載されたものであったという。一方、「奥御文庫」は奥御書物系の目録に載っている書物が収められ、その管理は奥の御納戸方や掛物方、御小納戸が担っていたが、書物を専門に管理する役は確認できないと指摘されている。こうした各機関に収蔵されていた書物の内容や移動のあり方については、個々の目録類の比較検討を行った上で分析する必要があるだろう。長崎県立対馬歴史資料館に所蔵されている「天和三年御書物帳」以外の目録類の翻刻の公表は、今後機会を改めていく予定である。

(二) 「天和三年御書物帳」について

まず、「天和三年御書物帳」の史料的性格を考えるために、天和三年本系の目録に記載される書物の管理について触れたい⁶⁾。阿比留によれば、対馬藩では、書物も含め、

【表】対馬宗家関係蔵書目録一覧

番号	史料名	年代	所蔵機関
1	御書物帳	天和3(1683)	長崎県立対馬歴史民俗資料館
2	御掛物方御書物帳	明和8(1771)	長崎県立対馬歴史民俗資料館
3	關損御書物帳	安永6(1777)	長崎県立対馬歴史民俗資料館
4	(講学方考同御本)	寛政3(1791)	長崎県立対馬歴史民俗資料館
5	御書籍帳	天保2(1831)	長崎県立対馬歴史民俗資料館
6	御形御用御書物出入帳	天保4(1833)	長崎県立対馬歴史民俗資料館
7	御書物引合帳	天保8(1837)	長崎県立対馬歴史民俗資料館
8	書籍目録	弘化2(1845)	長崎県立対馬歴史民俗資料館
9	御書物引合帳	嘉永4(1851)	長崎県立対馬歴史民俗資料館
10	日新館御書物帳	元治元(1864)	長崎県立対馬歴史民俗資料館
11	御書物拝借帳	慶應元(1865)	長崎県立対馬歴史民俗資料館
12	御書物拝借帳	慶應2(1866)	長崎県立対馬歴史民俗資料館
13	新板御書物帳	慶応 2(1866)	長崎県立対馬歴史民俗資料館
14	高木作衛門殿より御引渡之読書物目録	戊寅9月28日	長崎県立対馬歴史民俗資料館
15	御奥上り御書物帳	?	長崎県立対馬歴史民俗資料館
16	控 袖谷家書物目録	?	長崎県立対馬歴史民俗資料館
17	御書物引渡目録集	?	長崎県立対馬歴史民俗資料館
18	西洋御書籍	?	長崎県立対馬歴史民俗資料館
19	雨森持伝之書記	?	長崎県立対馬歴史民俗資料館
20	書籍目録 表御書札方	文化3(1806)	韓国国史編纂委員会
21	伊呂波寄御書物目録	文政2(1819)	韓国国史編纂委員会
22	古書目録	文政2(1819)	韓国国史編纂委員会
23	伊萬里県管内所蔵書図取調書蔵原学校所蔵目録	?	韓国国史編纂委員会
24	今伊呂波寄御書物目録 思文館	?	韓国国史編纂委員会
25	寛政元己酉年書籍目録写	?	韓国国史編纂委員会
26	御書物目録居寮生預	?	韓国国史編纂委員会
27	図書分類目録	?	韓国国史編纂委員会
28	林様江差上候扣御国控 書籍目録 御役所出	?	韓国国史編纂委員会

藩所有の諸品を「印判帳」という原簿に登録しており、具体的にはその「印判帳」に「箇条書きされた品名の上部に「常」あるいは「正」、下部に「合」、また削除の場合には消印として「極」の刻印を押す⁷⁾」かたちで管理していた。したがって、「天和三年御書物帳」の中に散見される「御消印」の書入れは、「印判帳」に押される「極」印であるとされる。なお、阿比留は、「天和三年御書物帳」は実際に印判が押されている「印判帳」の副本として作成された史料ではないかと推定している。

では、「天和三年御書物帳」の内容について見ていこう。「天和三年御書物帳」には爪見出しが付され、そこから蔵書の分類項目を把握することができる。爪見出しに沿って分類項目を示すと、「和書^{書本}」(一五八点)、「書本」(八占)、「日本板本」(三三三占)、「医書」(一八占)、「唐本」(五五占)、「朝鮮本」(二六一点)、「朝鮮書簡」(四占)となっている。丸括弧内は各分類項目内の書物の点数である。なお、「朝鮮書簡」の部分では書簡の本数が記載されており、細目は記されていない。

以上の分類方法に対して阿比留は、基本的に各項目は書物が作成された国に基づいて立てられていたもの、邦人の著述と邦人以外の著述という基準で分けられた日本の刊写本の項目や、内容によって分類した「医書」の項目、刊・写の別を基準として写本の唐本や朝鮮本のみをまとめた「書本」の項目が併存することから、その分類を「変則的」で「全体に統一された分類基準を欠く」と評価している⁸⁾。

次に、目録に記載される情報について見ていきたい。基本的に、書名、冊数、表紙の色が記載され、書物によっては別筆の「御消印」の記述が存在するほか、書物の状態（汚損や焼失など）、貸出・献上に関する情報が補われる。加えて、ほとんどの書名に後筆による傍線や記号（「、」や「〇」）が付されている。これらは、後年、蔵書の現存状況を確認する際に記載されたものと判断できよう。

貸出や献上先には、「公儀」（幕府）、「江戸表」（江戸藩邸）、「御前」（藩主）、「稲葉泰応」（大名）、「聖堂」（湯島聖堂⁹⁾）、「新井筑後守様」（新井白石）が見出される。このうち、「稲葉泰応」は、七十七丁ウの『四書大全』の書

込に登場する。その書込によれば、午年の三月十四日に「稲葉泰応」へ贈るため、『四書大全』を藩主へ差し上げたという。この稲葉泰応とは、小田原藩二代藩主・稲葉正則¹⁰⁾のことである。稲葉正則の没年と本目録の成立年を踏まえれば、『四書大全』は元禄三年（一六九〇）に贈られたと推定される。

なお、対馬藩の書物貸借の実態については、対馬藩の事例から近世日本における朝鮮医薬の受容を検討した田代が興味深い指摘を行っている。田代によれば、対馬藩では朝鮮政府へ懇願する「求請」（求買）や個人的な贈答によつて朝鮮医学書を手取りしており、朝鮮の書物を幕府や諸大名、諸家からの求めに応じて貸す際には、藩が既に所持していた場合は先に注文主に回し、あとでその書物を補充する方法を取っていたという¹¹⁾。この『四書大全』は目録内の分類で「朝鮮本」に属しているため、稲葉の事例も田代が紹介したような手段で提供されたものであるかもしれない。

そのほか、目録中には、「平田隼人」・「仁位弥右衛門」（三三丁才）といった藩士の名¹²⁾も散見される。また、藩主への取次として「加納幸之助」や「古川喜内」の名が

見られる。加えて、五十丁才の『史記評林』への書込（抹消線有）には、享保十年（一七二五）八月十九日に「御送文方」から『史記評林』を受け取ったことと、それに至る経緯が簡潔にまとめられている。それによれば、「杉村采女」から、公用のために「御送文方」にあつた『史記評林』を御文庫へ預けることになつたので、火の元に気を付けること、また朝鮮国へ送付するので、その旨を帳面などに記録しておくことが手紙を介して指示されたとある。杉村采女が如何なる藩士であつたかは現時点では不明だが、杉村家は対馬藩年寄を務める「老職三家」の一つ⁽¹³⁾であり、采女もその杉村家の一人であろう。こうした目録に登場する藩士の詳細については、今後の課題としたい。

以上、本目録からは、対馬藩に集積された〈知〉が、様々な人々へ伝達されていく様が垣間見られる。今後は、対馬藩にどのような書物が集積されていたのかを具体的に明らかにする必要があるが、書物目録の存在は、対馬藩に蓄積されていた〈知〉の具体相を知る格好の材料となろう。

【注】

(1) 対馬宗家文書が現在の状態で分割保管されるに至つた経緯については、古川祐貴「対馬宗家文書の近現代―宗家文庫」の伝来過程から―（九州史学会・公益財団法人史学会編『過去を伝える、今を遺す―歴史資料、文化遺産、情報資源は誰のものか』山川出版社、二〇一五年）に詳しい。

(2) 対馬宗家文書に関する史料目録は、代表的なものとしては、さしあたり、田代和生編『対馬古文書目録』（対馬郷土研究会、一九七五年）、宗家文庫調査委員会編『宗家文庫史料目録』（厳原町教育委員会、一九七八―一九九〇年）、東京大学史料編纂所編『東京大学史料編纂所所蔵宗家史料目録』（東京大学史料編纂所、一九九四年）、大韓民国国史編纂委員会編『対馬宗家文書―大韓民国国史編纂委員会所蔵』全九冊（ビスタピー・エス、二〇〇二―二〇〇六年）、長崎県立対馬歴史民俗資料館編『対馬宗家文庫史料―紙物目録』一―三（長崎県教育委員会、二〇〇九年）、同編『対馬宗家文庫史料絵図類目録』（長崎県教育委員会、二〇一二年）、同編『対馬宗家文庫史料冊子物目録』一―三（長崎県教育委員会、二〇一二年）、

対馬市教育委員会『藤家文書（柚谷家旧蔵） 目録』（対馬市教育委員会、二〇一五年）がある。

- (3) 田代和生「対馬宗氏と宗家文書」（長崎歴史文化博物館編『対馬藩と朝鮮通信使―十二万点の宗家文書が語る歴史の真実』長崎歴史文化博物館、二〇一三年）一三頁。
- (4) 阿比留章子「藩政時代における対馬藩宗家御文庫の研究―対馬歴史民俗資料館所蔵「書物目録」を中心として―」（『福岡大学研究部論集』A一二（六）、二〇一三年）。
- (5) 以下の「表御文庫・奥御文庫」に関する記述は、前掲阿比留論文に拠る。
- (6) 以下、本段落の記述は注(4)阿比留論文に拠る。
- (7) 注(4)阿比留論文九頁。
- (8) 同右論文四頁。
- (9) 対馬藩は、安永四年（一七七五）に七九丁ウ『朱子語類』、八〇丁オ『朱子大全』、八二丁オ『詩伝大全』・『書伝大全』・『春秋大全』・『周易大全』、八二丁ウ『礼記大全』を湯島聖堂へ献上している。三年前の安永元年二月二九日には、目黒行人坂からの出火により大成殿が類焼しており、元禄年間に諸大名から献納された祭器や礼器も焼失した。これにより、安永二年から四、五年にいたるまでに、諸大名から器物の献納がなされたとされる（中山久四郎編『聖堂略志』大空社、一九九八年、四一〜四二

頁）。対馬藩による一連の書物の献上が、この大成殿焼失と関わるか否かは不明であるが、一先ず指摘しておく。

- (10) 元和九年（一六二二）〜元禄九年（一六九六）。寛永十一年（一六三四）、父正勝の病死にともない、藩主となる。万治元年（一六五八）、老中に就任し、寛文三年（一六六三）伊豆・相模・武蔵に一万石の加増を受け、延宝八年（一六八〇）に老中を辞した。このとき、伊豆と駿河に一万五千石の加増を受け、全知行十一万石となった。藩政の整備・確立に努めた藩主として知られる（以上、藩主人名事典編纂委員会編『三百藩藩主人名事典』一、新人物往来社、一九八六年に拠る）。
- (11) 田代和生「近世前期朝鮮医薬の受容と対馬藩」（同『江戸時代朝鮮薬材調査の研究』慶應義塾大学出版会、一九九九年）二〇〜二三頁。
- (12) 書物の貸借関係ではないが、一丁目オに名前が見える平田直右衛門とは、江戸家老を務めた平田直右衛門真賢まかたのことである。彼は、貞享二年（一六八五）に、藩主義真の命を受け、「天和三年御書物帳」にも頻繁に名前が見える加納幸之助貞清や、陶山庄右衛門（訥庵）とともに『宗氏家譜』を編纂した（鈴木棠三『郷土史料対馬人物志』村田書店、一九七七年）。平田の江戸家老としての活動については、山本博文『対馬藩江戸家老―近世日朝

外交をささえた人びと―』(講談社、一九九五年)や、
田代和生「白石・芳洲論争と対馬藩」(『史学』六九(三
・四)、二〇〇〇年)を参照されたい。

(13) 泉澄「初期の藩政と人事」(同『対馬藩の研究』関西
大学出版部、二〇〇二年)三頁。

【付記】

対馬藩宗家の蔵書目録の翻刻には、当時、一橋大学大学
院修士課程および博士後期課程に在籍していた加藤晴子・
吉川紗里矢・河本純・鮫島夏美・芹口真結子・Cendon
Andrea・筑广匠・伴野文亮・松本尚之・尹朝鉄が携わっ
た。

また、長崎県立対馬民俗資料館には史料の閲覧に際し、
大変お世話になった。記して謝意を表したい。

二 対馬歴史民俗資料館所蔵「御書物帳」(天和三年七月日) 翻刻

凡例

一、体裁・用字は原則として原本の形式に従った。原本にある後筆の記号類は、適宜「、」や傍線で表わした。
一、用字は原則として常用漢字を使用し、異体字・俗字などはこれに改めた。変体仮名は平仮名に改めた。ただし、以下の助詞はそのまま残した。

者(は) 江(え) 茂(も) 与(と) 而(て)
而已(のみ)

一、割注は体裁通りとしたが、改行は「 \surd 」を挿入した。小書きは小字とした。小書きが長文にわたる場合は、挿入箇所「※」を入れ、各丁末に「※」「」のかたちで翻字した。

一、校訂は傍注で()に示した。誤字の場合、正字を傍注に示し、不明の場合は(ママ)とした。

一、虫損、破損などによる判読不能箇所は、字数分を口で示し、字数不明の場合は「」で示した。難読文字に

ついては口の脇に(難読)と付した。塗りつぶしによる抹消箇所は■で示した。

翻刻

天和三癸亥年

紙数八十六枚表紙共
御書物帳

七月 日

(二丁目才)

右天龍院様御印之帳也、後

正字之御印判之帳ニ改ル

但平田直右衛門殿御差図ニ而

大勘定樋口内記殿預リ之

御印を新帳ニ押之也、是ハ

御書物段々増候ニ依而如此帳を

改也

〔爪見出し〕
「和書」
板本

(二丁目ウ、白紙)

板本
、神代卷

板本
、古事記

板本
、古事記

、古事記

二冊 青表紙

三冊 青表紙

三冊 紺表紙

箱入

板本
、旧事本紀

板本
、三社託宣抄

板本
、藤原氏系図

〔爪見出し〕
「書本」

五冊 青表紙

一冊 淺黄表紙

三冊 青表紙

(二丁目ウ)

板本
、源平系図

板本
、新撰姓氏錄

板本
、諸家伝近代次第目録半切

板本
、本朝武家一統志小本

板本
、百客礼節

板本
、年中行事

(三丁目才)

板本
、職原抄

一冊 紺表紙

一冊 卯表紙

一冊 柿表紙

三冊 青表紙

一冊 青表紙

御印判帳(御消印在之)、一冊 表紙柿地金織箱入

五冊 青表紙

板本
、職原大全

板本
、藤原抄私記

板本
、延喜式

板本
、倭漢合運

板本
、本朝事跡考小本

(三丁目ウ)

書本
、日本諸大名地行目録

板本
、御手鑑

板本
、訓蒙揮毫書

板本
、名目抄

板本
、三知抄小本

板本
、藻塩草

(四丁目才)

板本
、元亨積書

板本
、本朝医考

板本
、経血余滴

書本
、秘伝集

、羅山文集

(四丁目ウ)

十二冊 青表紙

四冊 柿表紙

五十冊 青表紙虫蝕

三冊 柿表紙虫蝕

二冊 青表紙

大台箱

二冊 柿表紙

一冊 青表紙箱入

一冊 青表紙

一冊 紺表紙

二冊 紺表紙

十冊 紺表紙

十五冊 柿表紙箱入

三冊 紺表紙

二冊 青表紙

二冊 無表紙入台箱

六十冊 青表紙鼠切

〔(貼紙附懸)〕文徳実録

日本書紀

三代実録

続日本後記

〔(五丁才)〕

源氏物語

源氏物語

源氏物語首書

三帖源氏

式部共二御消印在之

三帖源氏

十帖源氏

〔(五丁ウ)〕

源氏物語抄

源義弁引抄

源氏二十卷抄

源氏物語序抄

源氏物語系図

〔(六丁才)〕

伊勢物語

五冊

十五冊

二十五冊

二十冊

五十三冊 浅黄表紙箱入

五十四冊 青表紙虫蝕

五十五冊 紺表紙

一冊 無表紙

三冊 表紙色紙地箱入

十冊 紺表紙

三冊 表紙(五指)口紙地箱入

二十冊 紺表紙

二十冊 紺表紙

一冊 無表紙

一冊 表紙色紙地箱入

一冊 表紙金菊紋黒塗箱入

二部共二御印判二御消印在之

伊勢物語

闕疑抄

土佐日記抄

大和物語

狭衣 差上三付御消印在之

一冊 表紙色紙地箱入

二冊 青表紙

二冊 浅黄表紙

五冊 青表紙

四冊 表紙色紙地虫蝕

箱入

〔(六丁ウ)〕

長明方丈記抄

徒然草

野槌

大和鑑

可笑記 差上二付御消印在之

鎌倉物語

〔(七丁才)〕

続日本記(紀)

源平盛衰記

源平盛衰記

平家物語

仮名東鏡

三冊 青表紙

一冊 紺表紙虫蝕

十冊 青表紙虫蝕

六冊 青表紙

五冊 紺表紙虫蝕

五冊 青表紙虫蝕

二十冊 柿表紙箱入

四十八冊 紺表紙内一冊鼠切

二十五冊 柿表紙虫蝕

二十冊 表紙色紙地黒塗箱入

八十冊 紺表紙箱入但箱損

、^{板本}假名東鏡 右同断

、八十三册 紺表紙黒塗箱入

、^{板本}北条盛衰記

、七册 青表紙

(七丁ウ)

、^{板本}東鑑 端本

、二十四册 丹表紙

、^{板本}三好軍記

、三册 青表紙

、^{板本}東鑑

、二十五册 紺表紙

、^{板本}天正軍記

、九册 青表紙

、^{板本}北条九代記

、十二册 紺表紙

、^{板本}甲陽軍鑑 御印判帳ニ御消印在芝

、二十三册 丹表紙

、^{板本}鎌倉九代記

、十五册 青表紙

、^{板本}甲陽軍鑑 御前へ上ル 印

、二十三册 丹表紙鼠切

、^{板本}太平記

、二十一册 青表紙虫蝕

、^{板本}信玄全集

、四十二册 青表紙

、^{板本}太平記

、四十册 青表紙虫蝕

、^{板本}太閤記

、二十二册 青表紙虫蝕

(八丁才)

、^{板本}太平記 差上ニ付御消印在之

、四十二册 紺表紙黒塗箱入

、^{板本}続撰清正記

、七册 青表紙

、^{板本}太平記抄

、十册 柿表紙虫蝕

、^{板本}百将伝抄

、七册 青表紙

、^{板本}太平記評判

、四十五册 紺表紙

、^{板本}將軍家譜 御前へ上ル 印

、七册 紺表紙

、^{板本}太平記大全 御前江上ル

、五十册 紺表紙内一册鼠切

、^{板本}見聞軍抄

、八册 青表紙

、^{板本}太平記綱目 差上ニ付御消印在之

、六十册 紺表紙

、^{板本}楠一卷書

、一册 紺表紙

、^{板本}太平記兵庫卷

、一册 紺表紙

、^{板本}楠兵庫卷

、一册 青表紙

(八丁ウ)

、^{板本}太平記図経

、五册 黄表紙

、^{板本}楠正成桜井書

、一册 紺表紙鼠切

、^{板本}太平記系図

、三册 柿表紙

、^{板本}楠物語

、四册 青表紙

、^{板本}江源武鑑

、二十册 青表紙

、^{板本}恩地陰卷

、三册 紺表紙

、^{板本}嘉吉軍記

、一册 青表紙

、^{板本}兵法問答

、一册 青表紙

勝鬃記

軍法兵法記

武家鑑

(十丁ウ)

古今軍理問答

一、〇鵝峯集

〇通俗三國志

〇統撰清正記

〇西國太平記

〇信長記

〇大系図

〇統太平記

(十一丁才)

後鳥羽院御集

後鳥羽院勅点和歌

後鳥羽院百首和歌

堀河院百首

土御門院百首御製

紀貫之集

(十二丁ウ)

二冊 紺表紙

四冊 紺表紙

四冊 紺表紙

七冊 紺表紙

百六冊

五十一冊

七冊

十冊

十二冊

三十冊

三十二冊

二冊 表紙色紙地箱入

二冊 表紙淺黃紋羅紗箱入

二冊 淺黃表紙虫蝕

二冊 表紙色紙地箱入

二冊 表紙色紙箱入

二冊 表紙淺黃地小紋

(貼紙) 濟一、忠度朝臣所詠百首

〇頓阿百首 差上三付御消印在之

〇逍遙百首 右同断

〇拳白集 右同断

〇二十一代集目錄 差上三付御消印在之

万葉集 御前二差上九御取次加納幸之助(印) 二十冊 表紙紗地金泥箱入

(十二丁才)

〇古今和歌集 差上三御消印在之

〇統古今和歌集 右同断

〇金葉和歌集 右同断

〇金葉和歌集 右同断

〇詞花和歌集 右同断

〇千載和歌集 右同断

林葉和歌集 右同断

年中行事歌合 御前二差上九御取次加納幸之助

時代不同歌合 御前二差上九御取次加納幸之助

遠鳴歌合 御前二差上九御取次加納幸之助

虫歌合 御前二差上九御取次加納幸之助

御前二差上候御取次加納幸之助(印)

一冊 無表紙

一冊 表紙色紙地箱入

一冊 表紙色紙地箱入

八冊 青表紙鼠切

一冊 表紙淺黃鳥子

一冊 表紙萌黃段子箱入

一冊 表紙色紙地

一冊 表紙色紙地

一冊 表紙色紙地

二冊 表紙色紙地

二冊 表紙色紙地

五冊 淺黃表紙

一冊 表紙金織紫地金入

一冊 表紙藤地金入

一冊 表紙色紙地

一冊 青表紙鼠切

六百番歌合 御前二至上ノ御
取次加納幸之助 (印) 十冊 紺表紙

(十三丁才)

百人一首 御前二至上ノ御
取次加納幸之助 差上二付御消印在之

百人一首 御前二至上ノ御
取次加納幸之助 右同断

詠五種和歌 御前二至上ノ御
取次加納幸之助 (印) 一冊 表紙色紙地箱入

和漢朗詠集 御前二至上ノ御
取次加納幸之助 一冊 表紙薄曇虫蝕

和歌題林愚集抄 御前二至上ノ御
取次加納幸之助 二冊 紺表紙

類字名所和歌集 御前二至上ノ御
取次加納幸之助 八冊 卯子表紙

(十三丁ウ)

八代集 御前二至上ノ御
取次加納幸之助 八冊 紺表紙小損

和歌六部抄 御前二至上ノ御
取次加納幸之助 八冊 卯子表紙

和歌七部抄 御前二至上ノ御
取次加納幸之助 八冊 紺表紙

松葉集 御前二至上ノ御
取次加納幸之助 (印) 十六冊 青表紙箱入

古今類句 御前二至上ノ御
取次加納幸之助 (印) 三十六冊 紺表紙箱入

夫木和歌集 御前二至上ノ御
取次加納幸之助 (印) 三十七冊 紺表紙箱入

〔貼紙薄巻
「下リ請取」〕

(十四丁才、白紙挟みこみ)

歌枕 御前二至上ノ御
取次加納幸之助 (印) 三十九冊 柿表紙箱入

十三代集 御前二至上ノ御
取次加納幸之助 (印) 四十冊 紺表紙

竹園抄 御前二至上ノ御
取次加納幸之助 (印) 一冊 青表紙

(十四丁ウ)

累塗壽絵 御前二至上ノ御
取次加納幸之助 式拾巻冊

十三代集 御前二至上ノ御
取次加納幸之助 印判在之 拾貳冊

平家物語 上 拾貳冊

難波戦記 御前へ上ル 拾五冊

新語園 御前二至上ノ御
取次加納幸之助 拾冊

年代記 御前二至上ノ御
取次加納幸之助 四冊

(十五丁才・ウ、白紙)

(十六丁才)

御前へ上ル (印) 一冊 紺表紙金入

御前へ上ル (印) 五冊 紺表紙

御前へ上ル (印) 十冊 紺表紙損

御前へ上ル (印) 十一冊 紺表紙

御前へ上ル (印) 三十冊 表紙色紙地

小謡 御前二至上ノ御
取次加納幸之助 (印) 一冊 表紙紋紙

(十六丁ウ)

久世舞 御前二至上ノ御
取次加納幸之助 差上二付御消印在之 一冊 表紙色紙地

久世舞 御前二至上ノ御
取次加納幸之助 一冊 表紙紋紙

(十七丁才)

、書本聖賢要語

、同金句集諸史拔萃

、同百官礼節

、同百官礼節

、同長恨歌 御前へ上ル 印

、同新增鷹鶴方

、瓜見出し「書本」

(十七丁ウ)

、同新增鷹鶴方

、同東国史略

(十八丁才・ウ、白紙)

(十九丁才、白紙)

、瓜見出し「日本板本」

(十九丁ウ、白紙)

(二十丁才)

易経図

、中庸諺解

、男婦行御清
印ノ有之考経宗旨

、性理字訓

、周子書

、天命図説

(二十丁ウ)

、輔養編

、通書

、考経纂註

、千字文

、朱子経筵講義 端本

、真西山経筵講義 端本

(二十一丁才)

、蔡邕独断

、増損郷約

、朱子倉レ社法

、軍金宝鑑

、正俗篇

、大極図

(二十一丁ウ)

、堯曆

、大明軍起(記)

、武候心書

、一冊 青表紙

、一冊 柿表紙

、一冊 青表紙

、一冊 青表紙

、一冊 柿表紙

、一冊 紺表紙

、一冊 柿表紙

、一冊 柿表紙

、一冊 紺表紙

、一冊 柿表紙

、一冊 浅黄表紙

、一冊 浅黄表紙

、一冊 青表紙

、一冊 青表紙

、一冊 青表紙

、一冊 浅黄表紙

、一冊 柿表紙

、一冊 紺表紙

長恨歌	御前へ上ル[印]	一冊	柿表紙		、学規	一冊	紺表紙	
、助語辭		一冊	柿表紙	、	、省心詮要	一冊	紺表紙	、
、青樓曲 小本		一冊	紺表紙	、	、從政名言	一冊	紺表紙	、
(二十二丁才)					、朱子知行書	一冊	紺表紙	、
、金玉篇		一冊	柿表紙	、	(二十三丁ウ)			
、漢玉字引		一冊	青表紙	、	、金鰲新話	一冊	紺表紙	、
、千家詩		一冊	柿表紙	、	、澹居藁	一冊	柿表紙	、
、三隱詩集		一冊	柿表紙	、	、雪廬藁	一冊	柿表紙	、
、古文後集素本 小本		一冊	青表紙	、	、近思錄雜問	一冊	青表紙	、
、感興詩		一冊	青表紙	、	、筆疇	一冊	柿表紙	、
(二十二丁ウ)					、素書	一冊	柿表紙	、
、古文前集素本 小本		一冊	青表紙	、	(二十四丁才)			
、訓蒙詩		一冊	青表紙	、	、百花詩 小本	一冊	青表紙	、
、遊仙窟		一冊	紺表紙	、	、万物造化論	一冊	青表紙	、
、袖珥韻鏡 小本		一冊	柿表紙	、	、夙興夜寤箴 ^(録)	一冊	柿表紙	、
、歷代帝王図		一冊	青表紙	、	、正韻字体辨微	一冊	青表紙	、
、山北記		一冊	紺表紙	、	、大唐三藏聖教序	一冊	紺表紙	、
(二十三丁才)					、花上集	一冊	柿表紙	、
、陳了翁責沈文		一冊	青表紙	、	(二十四丁ウ)			
、万物造化論		一冊	淺黄表紙	、	、四書註者考	一冊	青表紙	、

、擊蒙要訣	、一冊	青表紙	、	、帝範	、二冊	紺表紙	、
、頭書孝經大義	、一冊	青表紙	、	、臣範	、二冊	紺表紙	、
、孝經外伝	、一冊	紺表紙	、	(二十六丁ウ)			
、孝經纂註	、一冊	青表紙	、	、蒙求官職考	、二冊	紺表紙	、
、吳文正較定孝經	、一冊	紺表紙	、	、古今原始	、二冊	青表紙	、
(二十五丁才)				、無冤録	、二冊	卵表紙	、
、、經名考	、一冊	紺表紙	、	、群書考	、二冊	青表紙	、
、、朱子奏劄	、一冊	紺表紙	、	、古文真宝	、二冊	柿表紙	、
、朱子訓子帖	、一冊	柿表紙	、	、大広益玉編	、二冊	柿表紙	、
、自智録	、一冊	紺表紙	、	(二十七丁才)			
、朱子読書要	、一冊	紺表紙	、	、便蒙類篇	、二冊	淺黄表紙	、
、菴居全集	、一冊	青表紙	、	、文体明弁抜粹抄	、二冊	紺表紙	、
(二十五丁ウ)				、草書韻会	、二冊	紺表紙	、
、通釈図	、一冊	青表紙	、	、聽松堂語鏡	、二冊	青表紙	、
、通釈図	、一冊	青表紙	、	、広韻	、二冊	青表紙	、
(二十六丁才)				、易学啓蒙伝疑	、二冊	青表紙	、
、中庸集略	、二冊	青表紙	、	(二十七丁ウ)			
、四書略図解	、二冊	青表紙	、	、朱子学的	、二冊	青表紙	、
、自省録	、二冊	青表紙	、	、逐鹿評 半切	、二冊	紺表紙	、
、明心宝鑑	、二冊	柿表紙	、	、大家商量集	、二冊	青表紙	、

内容本汚損下有之御
印刷紙二脚消印有之

、聽松堂語鏡	、二冊	柿表紙	、	、東山外集	、二冊	青表紙	、
、芝園集	、二冊	青表紙	、	、海藏略韻	、二冊	柿表紙	、
、韻鏡秘事大全	、二冊	紺表紙	、	、大字微言	、二冊	青表紙	、
(二十八丁才)				、大学童子訓	、二冊	青表紙	、
、博物志	、二冊	柿表紙	、	(二十九丁ウ、白紙)			
、続博物志	、二冊	柿表紙	、	(三十丁才)			
、席上談	、二冊	青表紙	、	、朱子家訓鈔	、三冊	青表紙	、
、頭書老子經	、二冊	青表紙	、	、玉山講義	、三冊	青表紙	、
、明心寶鑑	、二冊	柿表紙	、	、異端弁正	、三冊	紺表紙	、
、分類孝行録	、二冊	青表紙	、	、北溪含毫	、三冊	青表紙	、
(二十八丁ウ)				、望海録	、三冊	青表紙	、
、八陣図説	、二冊	青表紙	、	、揚子 ^方 ■言	、三冊	紺表紙	、
、蔡邕独断	、二冊	青表紙鼠切	、	、御印判帳ニ著御言と有之候へ共方言相見也			
、忠経註解	、二冊	紺表紙	、	(三十丁ウ)			
、詩法源流	、二冊	青表紙	、	、陣法	、三冊	青表紙	、
、山谷詩集	、二冊	青表紙	、	、三綱行実	、三冊	浅黄表紙	、
、延平問答	、二冊	紺表紙	、	、老子経抄	、三冊	青表紙	、
(二十九丁才)				、内閣秘伝字府	、三冊	青表紙	、
、祭礼節解	、二冊	青表紙	、	、世範	、三冊	青表紙	、
、廬山外集	、二冊	青表紙	、	、山中読書印	、三冊	柿表紙	、

(三十二丁ウ)

、小学蒙養集

、孝経見聞抄

、孝経註解

、孝経増註

、性理文粹

、孟子或問

(三十二丁ウ)

、千字文

(三十二丁オ)

、四書序考

、学部通弁

、孝経啓蒙

、文公家礼

、顔子疏解

、理学類編

※小字「仁位弥右衛門所持ニテ／焼失故八冊本ノニテ上納有之、仍

而御印判帳二八ノ部ニ／御入レ[■]レ八冊ト成ル、已然八四冊ニテ

有之

(三十二丁ウ)

、性理紀聞

、劉熙釈名

、剪燈新話

、杜律趙註

、韻會捷見

、文章軌範評林

(三十三丁オ)

、授時曆經

、頭書韻鏡

、祖庭事苑

、濂洛風雅

、白虎通

、草木子

(三十三丁ウ)

、卜筮元龜

、伐檀詩集

、梅花心易抄

、頭書易学啓蒙

、小学台壁

、小学集註抄

、四冊 青表紙

、四冊 紺表紙

、四冊 柿表紙

、四冊 柿表紙

、四冊 青表紙

、四冊 柿表紙

、四冊 青表紙

、四冊 青表紙

、四冊 青表紙

、四冊 柿表紙

、四冊 紺表紙

、四冊 青表紙

、四冊 青表紙

、四冊 青表紙

、四冊 柿表紙

、四冊 青表紙

、四冊 青表紙

、四冊 青表紙

、四冊 青表紙

、四冊 紺表紙

(三十四丁才)

、性理紀聞

、求是編

、老子経義解

、孔叢子

、欧蘇手簡

、風俗通

(三十四丁才)

、困知記

、小学句読

(三十五丁才)

、四書故事

、朱子文範

、指微訓韻鏡抄

、古文抄 善正二付録
消節ノ有之

、中和集

、仮名貞觀政要

差上脚ノ
消節有之

(三十五丁才)

、老子經典垢子

、才子伝

、四冊 青表紙

、四冊 紺表紙

、四冊 青表紙

、四冊 青表紙

、四冊 青表紙

、四冊 青表紙

、四冊 青表紙

、四冊 紺表紙

、四冊 青表紙

、五冊 青表紙

、五冊 青表紙

、五冊 柿表紙鼠切

、五冊 柿表紙虫蝕

、五冊 青表紙

、五冊 柿表紙

、五冊 青表紙

、五冊 青表紙

、五冊 青表紙

、大学章句俗解

、朱子心学録

、図絵宝鑑

、金壁故事

(三十六丁才)

、天易靈通章

古文真宝

御前ニ上ル 匣

、統錦繡段抄

、陽明文録

、四書考異

附鳥經詩
經ノ書經

、啓蒙補要解

(三十六丁才)

、小学集註

、小学備考

、小学章句

講
訓

、孝經孝章鈔

御印判帳ニモ孝章と有候へ共講訓抄之

、孔聖全書

、頭書性理字義

(三十七丁才)

、五冊 青表紙

、五冊 青表紙

、五冊 紺表紙

、五冊 紺表紙

、五冊 青表紙損

、五冊 青表紙

、五冊 青表紙

、五冊 青表紙

、六冊 青表紙

、六冊 青表紙

、六冊 青表紙

、六冊 青表紙

、六冊 青表紙

、六冊 青表紙

、六冊 青表紙

、六冊 青表紙

、六冊 青表紙

、六冊 青表紙

、六冊 青表紙

、儀礼白文	、七冊	紺表紙	、	、	、	、	、
、伝習録	、七冊	紺表紙鼠切	、	、	、	、	、
、曾齋全書	七冊	青表紙	、	、	、	、	、
、七書	、七冊	柿表紙	、	、	、	、	、
、孫子集註	、七冊	紺表紙	、	、	、	、	、
、山海經	、七冊	青表紙	、	、	、	、	、
、(三十八丁才)	、七冊	紺表紙	、	、	、	、	、
、諸葛孔明異伝	、七冊	青表紙	、	、	、	、	、
、日記故事	、七冊	青表紙鼠切	、	、	、	、	、
、大学啓発集	、六冊	紺表紙	、	、	、	、	、
、焦氏筆乘	、六冊	紺表紙	、	、	、	、	、
、杜律集解	、六冊	紺表紙	、	、	、	、	、
、書言故事	、六冊	紺表紙	、	、	、	、	、
、(三十七丁ウ)	、六冊	卯表紙	、	、	、	、	、
、続近思録	、六冊	紺表紙	、	、	、	、	、
、周礼白文	、六冊	青表紙	、	、	、	、	、
、続近思録	、六冊	青表紙	、	、	、	、	、
、群書拾唾	、六冊	青表紙	、	、	、	、	、
、四名八語録	、六冊	青表紙	、	、	、	、	、
、焦氏筆乘	、六冊	紺表紙	、	、	、	、	、
、(三十八丁ウ)	、六冊	靱梁伝	、	、	、	、	、
、十八史略	、七冊	紺表紙	、	、	、	、	、
、水川詩式	、七冊	青表紙	、	、	、	、	、
、大広益玉編	、七冊	柿表紙虫蝕	、	、	、	、	、
、(三十九丁才)	、七冊	青表紙	、	、	、	、	、
、二程類語	、八冊	青表紙	、	、	、	、	、
、頭書小学	、八冊	青表紙	、	、	、	、	、
、性理字義鈔	、八冊	青表紙	、	、	、	、	、
、勸懲故事	、八冊	青紺表紙	、	、	、	、	、
、小窓別記	、八冊	青表紙	、	、	、	、	、
、古今逸士伝	、八冊	青表紙	、	、	、	、	、
、(三十九丁ウ)	、八冊	紺表紙	、	、	、	、	、
、統蒙求	、八冊	青表紙	、	、	、	、	、
、陶淵明全集	、八冊	青表紙	、	、	、	、	、
、近思録備考	、八冊	青表紙	、	、	、	、	、
、易学啓蒙抄	、八冊	青表紙	、	、	、	、	、
、易学啓蒙抄	、八冊	青表紙	、	、	、	、	、
、易経句解	、八冊	青表紙	、	、	、	、	、
、(四十丁才)	、八冊	青表紙	、	、	、	、	、

差三付
御消印有之

、五雜俎	、	十六冊	青表紙	、	、	四書章句大成	、	二十三冊	柿表紙	、
、七書講義	、	十六冊	青表紙	、	、	、張南軒全書	、	二十三冊	青表紙	、
、天原発微	、	十六冊	青表紙	、	、	、篇海類編	箱入	二十三冊	青表紙	、
、春秋胡伝集解	、	箱入、十七冊	青表紙	、	、	、○易経蒙引	箱入	二十四冊	青表紙	、
(四十六丁ウ)	、	、	、	、	、	、四書図史台攷	箱入	二十五冊	青表紙	、
、老荘翼註	、	十七冊	青表紙	、	、	(四十八丁才)	、	、	、	、
、宋子節要	、	二十冊	青表紙	、	、	、周易集註抄	、	二十五冊	青表紙	、
、瀛奎律隨	、	二十冊	青表紙	、	、	、左伝林註	、	二十五冊	卵表紙	、
、三体詩備考大成	、	二十冊	青表紙	、	、	、東坡集註	、	二十七冊	紺表紙	、
、四書蒙引	、	箱入、二十冊	青表紙	、	、	、詩経説約	、	二十八冊	茶表紙	、
、大学衍義	、	箱入、二十冊	青表紙箱入	、	、	、五倫書	、	三十冊	青表紙	、
(四十七丁才)	、	、	、	、	、	、文選	、	箱入、三十一冊	丹表紙虫蝕	、
、四書便蒙講述	、	二十冊	紺表紙	、	、	(四十八丁ウ)	、	、	、	、
○二程全書	、	二十冊	卵表紙	、	、	、韻会小補	、	三十一冊	青表紙	、
、杜律抄	、	二十冊	柿表紙鼠鼠切	、	、	、七書抄	、	三十四冊	紺表紙	、
、詩経蒙引	、	二十一冊	紺表紙	、	、	、柳文	、	三十六冊	卵表紙	、
、莊子大全	、	二十一冊	青表紙	、	、	、春秋大全	、	三十八冊	青表紙	、
、龍溪全書	、	二十二冊	青表紙	、	、	(四十九丁才)	、	、	、	、
(四十七丁ウ)	、	、	、	、	、	、韓文 合卷十六冊	、	四十冊	卵表紙	、
四書章句大成	御前へ上ル 印	二十三冊	柿表紙	、	、	、三国志	、	四十冊	紺表紙	、

歴史綱鑑 御用大中へ差上
御清印有之

四十冊 青表紙

(五十丁ウ、白紙)

史記評林 御用二卷上ノ
御取次百喜内

(印)

五十冊 卵表紙

(五十二丁オ、白紙)
(爪出)
一医書

四河入海

五十冊 黒柿表紙

性理大全

五十一冊 青表紙

(四十九丁ウ)

八十四冊 紺表紙

文体明弁

百冊 黄表紙箱入

事文類聚

百冊 青表紙

武備志

百冊 青表紙

(五十丁オ)

一四書正解 (貼紙)

三十冊

医経溯洄集抄

七冊 青表紙

一五車韻瑞

五十冊

(五十二丁ウ)

一増統韻府

三十八冊

三因方

十冊 紺表紙

右三部寅ノ十月十五日斤定庫方請取候

一史記評林 (離説) 二十五冊

右小享保十乙臣八月十九日御送文方方請取候

杉村采女殿御手紙王而御送文方方有之候史記

為公用御文庫へ御預方被成候間、火本等念不可申候

重而朝鮮へ可被送遣候間、其御帳面等ナモ記

畫候、尤損し木甲様子と佐候申之、御手紙細工有之

一

医学綱目

四十一冊 青表紙

類経

四十冊 青表紙

(五十三丁オ)

三十二冊 青表紙

本草綱目

三十八冊 青表紙

赤水玄珠	五十一冊	青表紙	、	管子	六冊	柿表紙	、
十六種	六十四冊	青表紙	、	(五十七丁才)			
証治準繩	百二十冊	青表紙	、	訂補全書	六冊	唐紙表紙	、
仮名安驥集	十二冊	紺表紙	、	袍朴子	八冊	唐紙表紙	、
(五十三丁ウ、五十四丁才・ウ、白紙)				韻海全書	八冊	紺表紙虫蝕	、
(五十五丁才・ウ、白紙)				皇明名臣言行録	八冊	唐紙表紙虫蝕	、
(五十六丁才)				易経説統	十冊	唐紙表紙	、
金丹正理	一冊	黄表紙	、	事林広記	十冊	黄表紙	、
列子	二冊	唐紙表紙	、	(五十七丁ウ)			
文中子	二冊	唐紙表紙	、	居家必備	十冊	唐紙表紙	、
楊子法言	三冊	唐紙表紙	、	杜工部千家註	十冊	黄表紙	、
列仙伝	三冊	青表紙虫蝕	、	曾南豊集	十冊	唐紙表紙	、
闡範	四冊	黄表紙	、	王荊公集	十冊	唐紙表紙	、
(五十六丁ウ)				皇明從信録	十四冊	唐紙表紙虫蝕	、
皇明名臣言行録	四冊	唐紙表紙	、	遜志齋集	十五冊	柿表紙	、
四書正義 御前へ上ル 印	五冊	黒柿表紙虫蝕	、	罹火災 印		内一冊唐紙表紙	
考古図	五冊	青表紙	、	(五十八丁才)			
丹鉛総録	五冊	唐紙表紙 損	、	唐詩解	十六冊	唐紙表紙	、
四書図解	六冊	柿表紙	、	林子全書	二十二冊	唐紙表紙	、
				元白長慶集	二十三冊	唐紙表紙	、

、海峰集 右同断 一册 黄表紙

、景賢錄 右同断 一册 黄表紙

、思菴先生詩集 罹火災 [印] 一册 黄表紙

、袷陽雜錄 罹火災 [印] 一册 黄表紙

、破閑集 御用本 一册 黄表紙

、東人詩話 御用本 一册 黄表紙

、(六十五丁ウ) 德溪集 御用本 一册 無表紙

、四礼訓蒙 一册 無表紙

、西岳志 罹火災 [印] 一册

、御印判帳二懲恣録二册、十九史略通考一册

、有之、此帳二八罹火と有之、懲恣録ハ此帳外

也

(六十六丁才)

、此外懲恣録式册、詳明算法八册、杜律虞注二册、此三部

、印判帳二有之、此帳八古之

、易学啓蒙要解 二册 黄表紙鼠切

、易学啓蒙要解 二册 黄表紙鼠切

、易学啓蒙要解 二册 黄表紙

、易学啓蒙要解 二册 黄表紙

、心経発揮 二册 黄表紙

、心経附註 二册 黄表紙虫蝕

、求仁録 二册 黄表紙

(六十六丁ウ)

、濂洛風雅集 合卷二册 二册 黄表紙

、濂洛風雅集 右同断 二册 黄表紙

、伊洛淵源統録 二册 黄表紙

、皇明紀略 合卷二册 二册 黄表紙

、剪燈新話 二册 黄表紙虫蝕

、司馬法直解 合卷二册 二册 黄表紙

(六十七丁才)

、杜律 趙法畧二册 二册 黄表紙

、広選唐律 右同断 二册 黄表紙

、陶隱集 右同断 二册 黄表紙

、樸翁稗説 罹火災 [印] 二册 黄表紙

、林白湖集 二册 黄表紙

、晋陽聯稿 合卷壹册 二册 黄表紙

(六十七丁ウ)

、北窓古玉詩集 合卷二册 二册 黄表紙

、石洲集 御用本 二册 黄表紙

、勸農教文 合卷壹册 二册 黄表紙

、新刊詳明算法	、二冊	黄表紙	、	、類選杜詩 合卷二冊	、三冊	黄表紙	、
、新編算学啓蒙 合卷壹冊	、二冊	黄表紙	、	、唐詩鼓吹大全 合卷三冊	、三冊	黄表紙	、
、丹溪纂要	、二冊	黄表紙	、	、白砂集 <small>御用本</small>	、三冊	黄表紙	、
、喪礼備要 合卷壹冊	、二冊		、	、瞻慕堂文集 <small>右同断</small> 合卷二冊	、三冊	黄表紙	、
(六十八丁才)				、瞻慕堂文集 合卷二冊	、三冊	黄表紙	、
、体素集 合卷壹冊 <small>御用本</small>	、二冊	黄表紙	、	(六十九丁才)			
、龍溪遺稿 <small>御用本</small>	、二冊	黄表紙	、	、濯纓文集 <small>御用本</small>	、三冊	黄表紙	、
、龍溪遺稿	、二冊	黄表紙	、	、補閑集 罹火災 印	三冊	黄表紙	、
、孔聖記 合卷二冊	、三冊	黄表紙	、	、訓蒙字会	、三冊	黄表紙	、
、聖学輯要	、三冊	黄表紙	、	、初学字訓增輯 合卷二冊	、三冊	黄表紙	、
、東萊博議 合卷二冊	、三冊	黄表紙	、	、孫武子直解 合卷二冊	、三冊	黄表紙	、
(六十八丁才)				、太宗問对直解 合卷二冊	、三冊	黄表紙	、
、伊洛淵源録	、三冊	黄表紙	、	此分注字章義入印判帳南華經注工布之			
、三綱行実 合卷二冊	、三冊	黄表紙	、	(七十丁才)			
、東京雜記 罹火災 印	三冊	黄表紙	、	、礼記 合卷二冊	、四冊	黄表紙	、
、東京雜記	、三冊	黄表紙	、	、孔子家語 合卷二冊	、四冊	黄表紙虫蝕	、
、東京雜記	、三冊	黄表紙	、	、儀礼 合卷二冊	、四冊	黄表紙	、
、皇明紀略	、三冊	黄表紙	、	、近思録	、四冊	黄表紙	、
(六十九丁才)				、小学	、四冊	黄表紙	、
、周易參同契	箱入、三冊	黄表紙	、	、中庸九經衍義別集	四冊	黄表紙	、

(七十丁ウ)

五先生礼説分類前集

四冊 黄表紙鼠切

心経附註 合卷二冊

四冊 黄表紙

宋名臣言行録別集

四冊 黄表紙鼠切

家礼考証 罹火災〔印〕

四冊 黄表紙

二養編 合卷三冊

四冊 黄表紙

参同契 合卷三冊

四冊 黄表紙

(七十二丁才)

陳后山詩註

四冊 黄表紙虫蝕

陳簡齋詩註 御用本

四冊 黄表紙虫蝕

益齋乱藁 御用本

四冊 黄表紙

挹翠軒遺稿 合卷老冊

四冊 黄表紙

立巖集 合卷式冊 御用本

四冊 黄表紙

自菴先生文集 合卷老本

四冊 黄表紙

(七十一丁ウ)

桂苑筆耕

四冊 黄表紙

四溟集 合卷老本 御用本

四冊 無表紙

樸翁碑説 御用本

四冊 黄表紙

易学啓蒙要解 合卷 式本

四冊 黄表紙

○御印判帳外二啓蒙要解一部有之

合式部此帳二八一部と有之

(七十二丁才)

絳围大典 御消印有之

五冊 黄表紙

尉繚子直解 合卷一本

五冊 黄表紙

杜律虞註 合卷一本 御用本

五冊 黄表紙

稼亭集 御用本

五冊 黄表紙

北崖集 合卷老本 御用本

五冊 黄表紙

芝山先生文集 合卷 二本

五冊 黄表紙

(七十二丁ウ)

葛川先生文集 合卷 式本 御用本

五冊 黄表紙

高峰集 右同断

五冊 黄表紙

女明集 右同断

五冊 黄表紙

拙翁集

五冊 黄表紙

(七十三丁才)

中庸九経衍義

六冊 黄表紙

五先生礼説分類後集

六冊 黄表紙

心経発揮

六冊 黄表紙

大明律 罹火災〔印〕

六冊 黄表紙

六韜直解 合卷式本 御用本

六冊 黄表紙

南坡文集 合卷四本 御用本

六冊 黄表紙

(七十三丁ウ)

御用本
、東岡集

右別断
、漢隱集

■
、一松集

御用本
、桐溪先生文集 合卷四本

内一册題号

無之取合本

、六册 黄表紙

、六册 黄表紙

、六册 黄表紙

、六册 黄表紙

、詩学指南 合卷四本

、詩学指南 合卷四本

(七十四丁才)

、孟子大全 合卷四本

、百将伝

、晦齋集

御用本
、芝峯類説

、東坡詩集

、晦齋集

(七十四丁ウ)

御用本
、栗谷集

右同断
、青陸集 合卷貳本

、右断

、樂静集 合卷四本

御用本
、東岳集 合卷四本

、牧陰文稿

御印判帳二樂静集二部 此帳一部有之

(七十五丁才)

御用本
、佑畢齋文集

、企齋集 合卷四本

、寒岡集 合卷五本

、儀礼経伝統通解 合卷五本

、二養編 合卷三本

御用本
、海東名臣言行録

(七十五丁ウ)

御用本
、北渚先生文集 合卷三本

御用本
、一松集

、書経大全 合卷九本

、詩経大全 合卷五本

、春秋胡氏伝 合卷五本

御用本
、圃隱集 取合本

、右断

、七册 黄表紙

、七册 黄表紙

、七册 黄表紙

、八册 黄表紙

、八册 黄表紙

、八册 黄表紙

、八册 黄表紙

、九册 黄表紙虫蝕

、九册 黄表紙

、九册 黄表紙

、九册 黄表紙

、九册 黄表紙

、九册 無表紙

、十册 黄表紙

、十册 黄表紙虫蝕

、十册 黄表紙

、十册 黄表紙

、十册 黄表紙

合卷八册と有之

、西崖文集 十册 黄表紙

、書經大全 合卷五本 十册

(七十六丁才)

、詩經大全 十册

、鶴峰文集 合卷四本 十册 黄表紙損

、春秋大全 合卷五本 十册

、白洲集 十册 黄表紙

、聖學輯要 合卷五册 十一册 黄表紙

、儀礼図 合卷六册 十二册 黄表紙

、中庸九經衍義別集 十二册 黄表紙

、小微通鑑節要 十三册 黄表紙虫蝕

(七十六丁ウ) 合卷四册

、武經七書 十三册 黄表紙

、朱文酌海 十三册 黄表紙

、旅軒集 十三册 黄表紙

、清隱集 十三册 黄表紙

、医林撮要 十三册 黄表紙

御用二付江戸表へ被遣御消印有之

御用二付江戸表へ被遣御消印有之

(七十七丁才) 周易大全 合卷八册 十四册 黄表紙虫蝕

、周易大全 合卷八册 十四册 黄表紙虫蝕

、五礼儀 合卷十一册 十四册 黄表紙虫蝕

、中庸九經衍義 十四册 黄表紙

、拙翁翁集 合卷五册 十四册 黄表紙

、礼記大全 十五册 黄表紙虫蝕

、儀礼経伝通解 十五册 黄表紙

御前二上ル

(七十七丁ウ) 礼記大全 十五册 黄表紙

、小微通鑑 十五册 黄表紙虫蝕

、谿谷集 十五册 黄表紙

、四書大全 十六册 黄表紙

、楚辞 十六册 無表紙

、昌黎先生文集 合卷十四册 十六册 黄表紙

、晦齋集 合卷六册 十六册 黄表紙

、四書大全 十六册 黄表紙

(七十八丁才)

、四書大全 十六册

、四書大全 十六册

、四書大全 十六册

、寒岡集 <small>御用本</small>	、十七冊	無表紙	、	、芝峯集 <small>御用本</small> 合巻廿冊	、三十四冊	黄表紙	、
、中庸九経衍義 御前へ上ル	十八冊	黄表紙	、	、(七十九丁ウ)	、三十六冊	、	、
、芝峯類説 罹火災二印	二十冊	黄表紙	、	、性理大全	四十冊	黄表紙	、
、桂苑筆耕 <small>御用本</small> 合巻四冊	二十冊	黄表紙	、	、朱子語類 御前へ上ル 印	五十一冊	黄表紙	、
、類苑叢宝	二十二冊	黄表紙	、	、東国通鑑 合巻三十冊	五十二冊	黄表紙	、
、擊壤集 合巻六冊	二十二冊	黄表紙	、	、唐宋八大家文抄	五十三冊	黄表紙	、
、(七十八丁ウ)	二十一冊	黄表紙	、	、性理大全 御前へ上ル 印	七十冊	黄表紙	、
、愚伏先生文集 合巻七冊	二十二冊	黄表紙	、	、朱子語類 御前へ上ル 印	七十冊	卵表紙	、
、海篇心鏡 合巻七冊	二十三冊	黄表紙	、	、高麗史記 <small>郭并後守 棟ノ被造</small>	、	、	、
、類苑叢宝 <small>御用本</small>	二十四冊	黄表紙	、	、朱子語類 安永四乙未	、	、	、
、李退溪文集 合巻十六冊	二十四冊	黄表紙	、	、(八十丁ウ)	、	、	、
、企齋集 合巻八冊	二十四冊	黄表紙	、	、朱子大全 右同断	、	、	、
、西崖先生文集 合巻八冊	二十四冊	黄表紙	、	、高麗史記 皇峯集代りとして	、	、	、
、二程全書	十七冊	、	、	、高麗史記 西崖被成下	、	、	、
、(七十九丁オ)	二十五冊	黄表紙	、	、高麗史記	、	、	、
、東医宝鑑 御前江差上ル	二十六冊	黄表紙	、	、朱子大全 御前へ上ル	、	、	、
、儀礼経伝通解 御前へ上ル	二十七冊	黄表紙	、	、古今事文類聚	、	、	、
、統資治通鑑	三十冊	黄表紙	、	、高麗史記	、	、	、
、郷薬集 <small>公義へ差上 御清印有之</small>	三十二冊	黄表紙	、	、	、	、	、
、東国通鑑	、	、	、	、	、	、	、

、東文選 合卷四十四冊

(八十二丁)

、通鑑綱目 合卷六十二冊

御用本
重峯先生集

御用本
壺谷集

御用本
牧隱詩稿 合卷十三冊

、牧陰文藁 合卷五冊

、纂註分類杜詩

(貼紙、判紙不也
一□□)

、牧隱集 合卷十四冊

(八十二丁才)

、懲愆錄

、十九史略通考

、杜律

、詳明算法

、懲愆錄

、南華經 但合卷二冊八

御印判帳二有之

、易学啓蒙

(八十二丁)

、百三十四冊 黄表紙虫蝕、

、百五十一冊 黄表紙 虫蝕

十二冊

十八冊

二十冊

二十冊

二十六冊

、四十冊

、一冊

、一冊

、二冊

、二冊

、二冊

、三冊

、四冊

、西崖集

、李大白詩集

、五先生礼説分類 但合卷十二冊

、国朝五禮儀 主本五冊 御用本

、東京雜記

、樂静集

、魯史零言 但合卷

(八十二丁才)

、大明律

、詩伝大全 紙上本 安永四乙未年/公儀へ 被差上/聖堂へ被渡

、論語大全 同

、孟子大全 同

、書伝大全 同 安永四/聖堂へ被渡

、春秋大全 右同断

、周易大全 右同断

(八十二丁)

、礼記大全 安永四/聖堂へ被渡

、孝経

、周礼

、儀礼

、十冊

、十二冊

、十四冊

、十九冊

、三冊

、七冊

、廿八冊

、廿九冊

、十冊

、七冊

、七冊

、十冊

、八冊

、十三冊

十五冊

、一冊

、七冊

、六十一冊

、東国輿地勝覽

、五十六冊

、東国輿地勝覽

、五十七冊

、東国輿地勝覽

、五十六冊

、麗史提綱

、式十三冊

(八十三丁才)

朝鮮書簡

千八百九十六本

同 別幅

千二百十八本

右之内御書簡拾六本癸亥年十一月七日加納幸之助
御取次二而 御前江指上ル

朝鮮書簡

五十四本

同 別幅

六本

(爪見出し)
「朝鮮書簡」

(八十三丁ウ)

右八癸亥年十二月十八日加納幸之助方請取

新井鏡陰子様
被遊ル御酒印在之
御酒印
有之